



河津桜でおもてなし

(民間広報協力員特集 河津桜まつりおもてなしプロジェクトに届けられた絵)

マチイロで
広報かわづ配信中!





おもてなしを探しに

おもてなしをしている人たちを探しに、民間広報協力員が河津桜まつりが始まった町を歩きました。



河津桜まつりで恒例の餅つき

さかさがわ裏の里
500人分のお餅を振る舞う

「さかさがわ裏の里」では逆川地区の有志が集まり、遊休農地を使ってもち米を作っています。2月10日の河津桜まつりオープンングセレモニーでは500人分のつぎたてのお餅を振る舞いました。裏の里の山口一之さんは「お餅を食べて『おいしい』と言ってもらえたらうれしいですね。味は小豆ときな粉、大根おろしにかつおぶしを入れたからみ餅。昔ながらの3つの味で楽しんでもらっています。桜まつりでお餅をつくのはもう3年目。今年もたくさんの方が並んでくれてよかったです」と話しました。

河津桜まつりでは涅槃堂裏手にある桜見晴台もにぎわいをみせています。地区住民によってベンチが設置され登った人たちがベンチに座り、川沿いに咲く河津桜を眺められるように整備しました。

涅槃堂まつり
沢田地区住民で作る涅槃の甘茶

沢田地区の涅槃堂では河津桜まつり期間中の2月15日、毎年恒例の「涅槃堂まつり」が開催されました。まつりでは団子や甘酒のほかに沢田地区住民で栽培している天城甘茶が「涅槃の甘茶」として来場者に振る舞われました。甘茶は9月に地区住民が葉の収穫を行い、この日のために協力して作りました。



甘酒や甘茶を振る舞う



壁新聞を見ながら話す萩原周くん（南小5年）

アート
みんなが考えたおもてなしの壁新聞

南小学校の5年生が河津桜まつりに来てくれる人のために河津を知ってもらおうと壁新聞を制作しました。河津桜まつり期間中、河津桜観光交流館2階に展示しています。総合学習の授業で、「河津の魅力を紹介しよう」と1学期から取り組み、本や自分が実際に行ったときの経験などを参考に町の情報を模造紙にまとめました。花や河津七滝などを紹介するさまざまな壁新聞ができました。萩原周くんは「河津に来てくれた人が壁新聞を見て、行きたいなと思ってくれたらうれしい」と笑顔で話しました。

アート
カメラマンやります ティッシュ配ります

河津中学校の1年生は、毎年3〜4人の班に分かれ「写真撮ります」「こみもらいます」などの河津桜まつりボランティアを行っています。今年も中学生が描いた河津の風景画を入れたポケットティッシュの配布も行いました。2月15日、笹原公園では「カメラマンやります」のプラカードを下げた中学生が、次々と観光客に「撮ってくれる？」と頼まれ写真撮影をしていました。長田悠空さんは「思い出に残る写真を撮ってあげたい」と話しました。どの班も観光客に笑顔で感謝の言葉をかけてもらっていました。



河津桜をバックに「写真撮ります」

河津の風景画が入った「ティッシュ配ります」

ありがとうをカタチに

毎年多くの人を訪れる河津桜まつり。来てくれてありがとうの気持ちを伝えようとおもてなしをカタチにしている人たちを民間広報協力員が探しに行きました。そして、私たちができるおもてなしとは――。

花
花で駅前通りを彩る

ハンギングバスケット彩（いろどり）
河津桜まつり実行委員会では、文化の家図書館交差点から伊豆急河津駅までの街路灯に、パンジーなどを植えた34個のハンギングバスケットを設置しました。集まったボランティアの人たちと昨年12月にハンギングバスケットを作り、2月8日、オープンング前に飾りつけました。実行委員会の渡邊篤イバント部長は「河津桜以外にも季節の花を取り入れ、絶えず花を咲かせてこそ花の町ではないかという思いから、おもてなし事業として毎年続けられたらと思うています」と話します。来てくれた人をたくさん花で彩りを添えておもてなし始めました。



ハンギングバスケットを制作



みんなが思いを込めた河津桜の絵

河津桜を見に来てくれた人に「来てくれてありがとう」の気持ちを伝えるため、たくさんの町民のみなさんからおもてなしの気持ちを込めた河津桜の絵が届きました。集まった312枚の絵の一部をご紹介します。

河津桜を見に来てくれた人への「来てくれてありがとう」の気持ちをカタチにするにはどうしたらよいか。民間広報協力員が選んだおもてなしは、河津桜の絵に気持ちを込めて配布しようというおもてなしプロジェクトでした。「もらってうれしいもの」「たくさんの人に届けられるもの」。折り紙、箸置き、しおり...と、いろいろなアイデアの中からおもてなしの気持ちを込めた河津桜の絵を募集することにしました。

河津桜の絵の募集

今年1月、回覧板で配布した用紙で募集を開始しました。ほかに、文化の家図書館や、町立さくら幼稚園、わかば保育園、健康体操教室、デイサービスなど、子どもからお年寄りまでたくさんの人が協力してくれました。

集まった河津桜の絵

届けられた絵は全部で312枚。押し花やマスキングテープで河津桜を表現したものや、桜の形に切った色紙を貼り合わせたものなど、色も形もさまざまなアイデアが詰まった絵が集まりました。きっとそれぞれの思いも込められています。たくさんの人たちがおもてなしプロジェクトに参加してくれました。





Interview 「河津桜の絵をもらって」



野口武之さんご家族 (東京都)

河津桜まつりには何回も来ています。おもてなしの絵をもらって温かい心を感じました。

永田みゆきさん、朔壁ちゃん親子 (東京都)

お母さんが誕生日なので旅行で初めて河津桜まつりに来ました。河津桜の色がきれいで、満開のときもまた来たいです。



千守泰貴さんご家族 (埼玉県川口市)

桜が好きで、もう3回来ていますが、初めてオープニング初日に来ました。早く春が来た感じがしていいですね。



1) たくさんのハガキの中からお気に入りの絵を選ぶ 2) 河津川沿いで 3) 笹原公園で 4) 菜の花をバックに 5) 「Wow!」日本語を勉強中の外国人 6) 絵を説明する民間広報協力員 7) 涅槃堂まつりで



ありがとうの気持ちを桜にのせて

町民のみなさんの願いのこもった河津桜の絵を2月10日と15日の両日、民間広報協力員が来てくれた人の手に1枚1枚届けました。河津へ来てくれてありがとうの気持ちと、また来てくださるの願いをこめて。

ささやかな ありがとう運動を

今回の民間広報協力員おもてなしプロジェクトのきっかけとなったのは、ある町民の声でした。昨年2月、ふれあい町長室に大塩一美さん(74歳) 下佐ヶ野さんから、桜まつりのおもてなしの提案が寄せられました。

「以前から、桜まつりに来てくださるお客さまに、ありがたいなという気持ちを何か形にできないものだろうかと考えていました。去年の桜まつりの頃『ふれあい町長室』で、ぼち袋に入れた折り紙とお礼の手紙を配ってありがたいの気持ちを伝えられたらという提案をしました。今回、形は少し変わったけれど、きっかけになって良かったと思います。よく行く図書館で設置してあったボックスに館員さんから絵が『集まっていますよ』と聞くとうれしくなりました。

5年先も10年先もこの形が少しずつ実を結び、町民全員が参加できて、全国に向けて大きな話題になって、大勢の人に来てもらえたらうれしいですね」と話してくれました。



▲大塩さんが提案したおもてなし

今年の河津桜まつり。見渡してみれば町じゅうにお客様をあたたく迎えるおもてなしが広がっていました。

新しい時代へ河津桜をつなげるための「おもてなし」元年。次の時代にも受け継がれますように。

「民間広報協力員 取材を終えて」

おもてなしはされた側だけでなく、した側もとても豊かな気持ちになり、ちらもうれしく、いきいきしているなと思いました。今後もおもてなしを通して河津町がますます盛り上がり、いくことを期待しています。(東真理)

特集をやる中で、町内のいろいろな方が町の発展のために活動していることを知り、話を聞くことも皆さんのおもてなしの気持ちがとても強く、河津の良さを感じました。(磯谷美佐)

感謝の絵を配布した時に、桜まつりを心待ちにしている方が多いこと、うれしさを感じました。消しゴムはんこで作った私の絵も喜んでもらえたらいいなと思いました。(植田友香)

河津桜まつりのおもてなしは、それそれのおもてなしに関わる方々の共通の意識として、河津を選んで河津桜を見に来てくださっているお客様への感謝の気持ちを表すことが、最良のおもてなしになっていると感じました。(鈴木香織)

河津桜の絵はどれも思いがすこくこもってあって素敵なおもてなしでした。観光客にもこのおもてなしに好感をもってもらいたく、河津は人も町もすこく素敵なおもてなしです。河津を知っていただけたらいいですね。河津を知っていただくだけでなく、おもてなしの気持ちもたくさん伝わるといいですね。(山崎綾)

好きな花でアレンジ作り

フラワーアレンジメント講座

生涯学習講座さくらアカデミーのフラワーアレンジメント講座が2月13日、町立文化の家生涯学習室で行われ、19人が受講しました。全4回の講座はフラワーアーティストの後藤清也さん＝沢田＝を講師にむかえ、花について学びながら4種類の作品を作ります。初回は、ハーバリウム作りを行い、受講者は自分が好きな花を選び、楽しみながら作っていました。



バランスを考えながらハーバリウムを作る受講者

減塩料理を作る島崎会長と参加者



減塩でもおいしい味を学ぶ

おいしく血圧対策 減塩料理セミナー

河津町健康づくり食生活推進協議会（島崎公子会長）による減塩料理セミナーが1月30日、保健福祉センター調理実習室で行われました。生活習慣病や薄味の工夫方法などを学んだ後に、「鶏胸肉のカレーチーズピカタ」や「サツマイモと刻み昆布の煮物」などを作りました。参加者は、塩を入れすぎないように気をつけながら、減塩でもおいしい料理を学びました。



元気いっぱいに豆まきをする園児

まちの出来事

おには～そと！ふくは～うち！

さくら幼稚園 豆まき

節分にちなんだ豆まきが2月1日、さくら幼稚園で行われました。はじめに竹内佐紀子園長から園児らに「節分」とはどのようなものなのか、絵を使いながら説明があり、豆をまく意味を学びました。園児らは、鬼を退治するために「おには～そと！ふくは～うち！」というかけ声と一緒に、窓の外へ向けて元気よく豆をまきました。

豆まきが終わるとお楽しみのお菓子まきが行われ、クラスごとに大好きなお菓子を一生懸命拾いました。

Kawazu Zakura News

河津桜まつりが開幕

第29回河津桜まつり

第29回河津桜まつりが2月10日から始まり、河津桜観光交流館前駐車場でオープニングセレモニーが開かれました。岸重宏町長をはじめ、土屋優行県副知事や、観光関係者、行県副知事や、観光関係者、ミス伊豆の踊り子、河津バガテル公園のガッテルくん、伊東マリインタウンのマリちゃんなどが参加し、河津桜まつりの開幕を祝いました。

セレモニーでは山田和子河津桜まつり実行委員長のあいさつと、岸町長が「天城北道路が開通し、車のアクセスが向上しました。今年は来場者100万人を目指し、町の皆さんと盛り上げていきたいです」と述べました。開幕を祝って、オカリナの会や町商工会女性部、子どもたちによる河津町新生総踊り「花こよみ」が披露されました。

セレモニー終了後は、下田警察署による臨時警備派出所の開所式が行われました。今年には河津町交番が建て替え工事のため、期間中のパトロールや道案内、落とし物の取り扱いなどを行います。



オープニングセレモニーでのテープカット



臨時警備派出所開所式

右よし！左よし！確認よし

わかば保育園 交通安全教室

県交通安全指導員による交通安全教室が1月24日にさくら幼稚園、2月5日にわかば保育園で行われました。わかば保育園では、ばら組17人が参加し、実際にトリムコースから保育園までの道を一人ずつ歩きました。横断歩道を渡る際には、ピシッと手を伸ばし、通る車が停まったのを確認してから「右よし！左よし！」としっかり確認して渡りました。



安全確認をし手をあげて横断歩道を渡るわかば保育園児

ミニサッカーを楽しむ塾生



3種のニュースポーツを体験

遊び名人塾 ニュースポーツ体験

町内の2・3年生が参加する遊び名人塾のニュースポーツ体験が1月19日、西小学校で行われ塾生32人が参加しました。町スポーツ推進委員の指導のもと、塾生たちは3グループに分かれ、体育館でミニサッカーとドッジビー、グラウンドではグラウンドゴルフを体験しました。塾生たちは学校などでは体験できない種目を時間いっぱい楽しみました。



図書館だより

H31.3 No.191

【開館時間】 9:00～18:00 土・日は17時まで
【休館日】 月曜・祝日・月末日
【問い合わせ】 町立文化の家図書館 ☎34-1115

http://www.town.kawazu.shizuoka.jp/library/

図書館カレンダー 3月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

■は休館日です。本の返却は返却ボックスへ。

伊豆の踊子コーナーのご紹介

図書館入口右手の「伊豆の踊子」コーナーに、稲葉修三郎さん寄贈の太鼓、三味線、下駄、人形が加わりました。伊豆の踊子文学碑の原版裏側にある書棚には「伊豆の踊子」関連の本がそろっていますのでご覧ください。



★冬の図書館日記★

河津の昔の話を聞こう -1/19-



稲葉修三郎さんと鈴木基教育長のお話を聞きました。最初に修三郎さんの河津にまつわる昔話を聞き、その後簡単なゲームでひと休み。次に教育長が西小学校の古い日誌を読みながら、戦時中の学校の様子を話してくれました。終了後、展示された割りばしやゴムで作った昔のおもちゃ、メンコの遊び方を教わり、試したり、遊んだりしてにぎやかに過ごしました。



館長のつぶやき...

「いちめんのなのはな」と書き連ねた暮鳥の詩は、菜の花畑が広がる。黄色く遙かに続く風景をどこで見たのだろう。自分の内の菜の花畑が浮かぶ。子供の頃の遊び場？音楽本の「朧月夜」の挿絵？河津桜とコラボした菜の花？いずれにしてもそれぞれに大切な菜の花畑があるに違いない。春を詠ったもう一遍の詩は、三好達治の「磬のうへ。」
(しめやかに歩むみなご)にさくらの花びらが流れると、春は静謐の中を足早に去っていく。

新着図書案内

ほかにも新着図書があります。貸出中の場合は予約できます。

書名(一般書)	著者名	出版社
女性のための「検査」がわかる本	小橋 隆一郎	主婦の友社
成功する農業	岩佐 大輝	朝日新聞出版
運転をあきらめないシニアの本音と新・対策	岩越 和紀	JAFメディアワークス
夏井いつきのおうちde俳句	夏井 いつき	朝日出版社
本と鍵の季節	米澤 穂信	集英社

書名(児童書)	著者名	出版社
“いだてん” 金栗四三	近藤 隆夫	汐文社
昭和のお店屋さん	藤川 智子	ほるぷ出版
電車で行こう！15	豊田 巧/作 裕龍 ながれ/絵	集英社
いいね！	筒井 ともみ/さく ヨシタケ シンスケ/え	あすなる書房
そらのうえのそうでんせん	鎌田 歩	アリス館



校庭でバスケットボール

MY DREAM 47

競輪選手に！

富田 綾音さん

とみた あやね
見高浜
東小学校6年



わたしの夢は、競輪の選手になることです。その理由は、競輪の選手は筋肉があつて、かっこいいからです。わたしが競輪選手になりたいと思うようになったきっかけは、テレビで、競輪学校の様子を見たことです。仲間と上げまじあいながら、厳しい練習をしていました。きつい坂道を自転車でのぼる練習を何度もやっていました。女子選手も、男子選手にまじって必死でやっていました。つかれるだろうし、速くて危ないと思います。かっこいいなと思いました。

日本にひとつしかない競輪学校は河津から近いし、河津出身の選手も、何人かいるとお母さんが言っていました。お母さんも競輪選手はわたしに向いていると、応援してくれています。夢を追いかけられるために、わたしががんばっていることは、フットサルやバスケットボールです。どちらもたくさん走るので、足がきたえられます。お兄ちゃんと長い距離を走ったり、学校のきつい坂道を走つてのぼつたりすることもあります。今からたくさん走って、筋力をつけていきたいと思っています。競輪選手になるには、大変なことがたくさんあるだろうけど、本気でがんばります。

地域おこし協力隊 活動レポート

No.6
今までありがとう
ございました



河津町地域おこし協力隊 池田 亮太 (29歳)

神奈川県茅ヶ崎市出身。2016年4月、初代河津町地域おこし協力隊として着任。2019年3月任期終了。

https://www.facebook.com/kawazu.kyouryokutai/

企画調整課 ☎34-1924

地域おこし協力隊の池田亮太です。河津町で3年間、地域おこし協力隊として活動してきましたが、3月で任期を終えます。皆さんお世話になりました。

今までの活動を振り返って

3年間でさまざまなことに携わらせてもらいました。最初の頃は町の漁協の手伝いをしたり、NPO法人「伊豆の田舎暮らし夢支援センター」で空き家調査をしたりしました。その後は鳥獣害対策に携わり、畑に設置されている電気柵の見回りや設置のアドバイスなどを行いました。体力勝負な仕事も多かったですが楽しく過ごすことができました。

町民の皆さんが敬遠せずに接してくれ、協力もしてくれたの

でとても助かりました。ありがとうございました。

ライダーハウスオーナー実現へ

今後は、引き続き河津に住み、鳥獣害対策の活動も続けつつ、ずっとやりたかったライダーハウスをオープンさせたいと思っています。ライダーハウスとは、バイクや自転車などでの旅行者を対象にしたゲストハウスです。今後もがんばっていきますのでよろしくお願いします。



▲鳥獣害対策の活動

●今月のテーマ
できることから
体改革！

健康福祉課 ☎34-1937

3月になり、暖かい日が増えてきました。屋外での活動がしやすくなるこの季節は、すでに運動習慣のある人もこれから始める人も、生活を見直すチャンスです。5年後、10年後に何をしていたいかを思い浮かべ、一歩を踏み出しましょう。

運動習慣のない人は、まず今より10分多く体を動かすことを心がけましょう。それだけでも健康寿命が長くなる効果があると言われています。テレビを見ながらストレッチ、いつもより大股で歩く、仕事をしているときに気付いたらお腹に力を入れてまずは30秒キープするなど、合間の時間に

少しずつ、自分の体を意識する時間を持ちましょう。すでに運動習慣のある人は、運動の量や質をあげてみてはどうでしょうか。例えば、今はゆっくり30分歩

1日あたりの「歩数」「中強度活動(速歩き)時間」と「予防(改善)できる病気・病態」

歩数	速歩き時間	予防できる病気・病態
2,000歩	0分	●ねたきり
4,000歩	5分	●うつ病
5,000歩	7.5分	●要支援・要介護 ●認知症(血管性認知症、アルツハイマー病) ●心疾患(狭心症、心筋梗塞) ●脳卒中(脳梗塞、脳出血、くも膜下出血)
7,000歩	15分	●がん(大腸がん、胃がん、肺がん、乳がん、子宮内がん) ●動脈硬化 ●骨粗しょう症 ●骨折
7,500歩	17.5分	●筋減少症 ●体力の低下(特に75歳以上の下肢筋力や歩行速度)
8,000歩	20分	●高血圧症 ●糖尿病 ●脂質異常症 ●メタボリックシンドローム(75歳以上の場合)
9,000歩	25分	●高血圧(正常高血圧) ●高血糖
10,000歩	30分	●メタボリックシンドローム(75歳未満の場合)
12,000歩	40分	●肥満

▲1日あたりの歩数と予防できる病気

いている人は、そのうち5分を早歩きに変えてみましょう。早歩きというのは、1分で120歩、1秒で2歩歩くくらいのリズムが目安です。5分続けてではなく、ゆっくり歩いた後に早歩きを1分など交互に繰り返すと、筋力・持久力を無理なく向上させることができます。早歩きくらいの中強度の運動をする時間や歩数によつて、病気の予防効果も変わってきます。

運動をする時にはウォーミングアップやクールダウンをしっかりと行い、体調をチェックしてできることから始めましょう。

- 健康福祉課 関 真由美 保健師
- 対象者 「国民年金第1号被保険者」で出産日が平成31年2月1日以降の人
 - 届出時期 平成31年4月からです。それ以降は出産予定日の6カ月前から届出ができます。
 - 免除期間 出産予定日または出産日が属する月の前月から4カ月間(産前産後期間)の国民年金保険料が免除されます。多胎妊娠の場合は、出産予定日または出産日が属する月の3カ月前から6カ月前の国民年金保険料が免除されます。※出産とは妊娠85日(4カ月)以上の出産。(死産、流産、早産を含む)
 - 届出先 健康福祉課 保険年金係

保健のお知らせ

■健康相談および母子健康手帳交付
日時 3月18日(月)、4月1日(月) 13時30分～15時30分
場所 保健福祉センター
持ち物 ・妊娠届出書(病院で配布された場合はご持参ください。)
・個人番号カードまたは通知カード
・身元の確認ができるもの(写真付きでない場合は2種類ご持参ください)
・印鑑

■育児相談
子育てには悩みがつきもの…。一人で悩まないで相談してください。
日時 4月2日(火) 10時～11時30分
場所 保健福祉センター ふれあいホール
対象者 子育て中の保護者
内容 身体測定、離乳食や子どもの食事に関する相談、育児相談
持ち物 母子健康手帳

■ファミリー・サポート・センター
提供会員向けの講習会を開催します。
日時 3月25日(月)～3月27日(水) 10時～16時(27日は16時30分)
場所 役場2階 第1会議室
申込 3月20日(水)までに申し込んでください。(託児あり)

河津町24時間電話健康相談ダイヤル
育児・医療・健康・介護について
専門スタッフが相談に応じます
☎0120-560-655(年中無休)

4月から産前産後の国民年金保険料免除

4月から、国民年金保険料の産前産後期間の免除制度が始まります。国民年金第1号被保険者が出産したときには、出産前後の一定期間の国民年金保険料が免除されます。詳しい内容は、三島年金事務所にお問い合わせください。

☎ 三島年金事務所 ☎055-973-1166

町政 Pick Up

1月 →→→ 2月



▲岸重宏町長から委嘱状を受け取る渡邊篤委員長

水道委員7人に委嘱状交付

2月4日@役場 第2会議室
第1回水道委員会(渡邊篤委員長)が2月4日に開催され、岸重宏町長から委員に委嘱状の交付が行われました。水道委員会は、水道事業の運営や水道ビジョンなどの計画について協議します。

委員は、渡邊篤さん、重永一夫さん、島崎公子さん、馬場進吾さん、濱信介さん、稲葉競さん、山口一之さんの7人で構成されています。委員会では、現在の水道事業の状況とアセットマネジメントの結果を協議し、将来へ向けての新たな水道ビジョンや経営戦略について話し合いました。これまでの投資や人件費を抑えるなど、事業コストを削るだけで運用されてきた水道料金も今後の課題として取り上げられました。



ふれあい町長室
次回開催日 3月25日(月) 13時～15時
予約受付期間 3月18日(月)～22日(金)
対象 河津町民。一人20分程度。団体での予約はできません。職員が立ち会います。
※ふれあい町長室は平成30年度末で終了します。
☎ 予約電話 企画調整課 ☎34-1924



▲天城北道路開通を祝うテープカット

河津桜まつり開幕前に天城北道路が全線開通

伊豆縦貫自動車道の一部分となる天城北道路と国道136号下船原バイパスが1月26日、同時に開通し、修善寺総合会館で式典が行われました。

式典には約430人が出席し、川勝平太県知事は「河津桜まつり前に開通という願いがかないました。アクセスが良くなり多くの人に訪れてもらい、世界一美しい伊豆半島を感じてほしい」とあいさつ

を述べました。

式典後は天城北道路会場地元園児や来賓らによるテープカットが行われ、最後に出席者が開通を祝う車両でパレードを行いました。

天城北道路は全長6.7キロで、平成20年に部分開通した修善寺く大平ICに続き、今回の大平から月ヶ瀬IC間(5.1キロ)が開通し、全線開通になりました。

広報かわづが奨励賞



▲広報かわづ12月号4～5ページ

平成30年度県広報コンクールで、広報かわづ12月号(平成30年12月5日発行)が、広報写真組み写真部門で奨励賞を受賞しました。入賞したのは、町制施行60周年記念大会第3回河津フラワートライアスロンの特集ページで、参加した選手やボランティアスタッフなどをたくさん写真で紹介しました。紙面の作成にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

- 行政
- 財政
- 防災
- 消防
- ☑企画
- 福祉
- 子育て
- 介護
- 保険
- 健康
- 議会
- 窓口
- 税務
- ☑建設
- ☑水道
- 産業
- 教育

後期高齢者医療保険料8期、介護保険料随時
4月1日(月)が納期です。

☎健康福祉課 ☎34-1937

町県民税随時期、国民健康保険税随時期
4月1日(月)が納期です。

☎町民生活課 ☎34-1928

ひとの動き

戸籍だより

(1月1日～31日届出)

相 談

身近なこと生活相談へ

日時・場所

3月20日(水) 10時～15時

保健福祉センター ボランティア団体室

☎社会福祉協議会 ☎34-1286

日本年金機構出張相談

三島年金事務所の職員が年金制度についての質問や、年金の請求、各種書類の提出などを受け付けます。ぜひご利用ください。

日時・場所

4月19日(金) 河津町役場(要予約)

9時30分～11時30分、13時～14時

電話予約をしてください。

☎河津町役場健康福祉課 ☎34-1937



介護の相談窓口

サンシニア河津では介護の相談窓口を設けています。介護でお困りの人、お気軽にご相談ください。

日時・場所

毎月 第1・3土曜日 10時～15時

サンシニア河津 相談室

☎サンシニア河津 ☎32-3203



お知らせ

伊豆半島アンテナショップ

伊豆半島の自治体による広域観光を推進する団体「美しい伊豆創造センター」が横浜中華街に開設している伊豆半島アンテナショップ



▲河津町ブース

に河津町の紹介ブースができました。このブースでは河津町の観光情報のほか、ふるさと納税や移住・定住など河津町に関するさまざまな情報を発信しています。

店 舗 伊豆半島アンテナショップ

美・伊豆(び・いず)

住 所 横浜市中区山下町220

横浜中華街長安道沿い地久門近く

時 間 11時～18時 月曜定休

電 話 045-222-8202

☎美しい伊豆創造センター

☎0558-72-0280

国税専門官受験者募集

職 種 国税専門官(大卒程度)

資 格 ①平成元年4月2日～平成10年4月1日生まれの人

②平成10年4月2日以降生まれの人で次に掲げるもの

・大学を卒業した人および2020年3月までに卒業する見込みの人

・人事院が上記に掲げる人と同等の資格があると認める人

申 込 インターネット申込

受 付 3月29日(金)9時～4月10日(水)

試 験 第1次 6月9日(日)

第2次 7月11日(木)～7月19日(金)のうち、いずれか指定する日

☎名古屋国税局人事第二課試験係

☎052-951-3511

SNSの使い方を気をつけて

中高生を中心に多くの子どもたちがスマートフォンを持ち、SNS(LINE、Instagram、Twitter、フェイスブックなど)を利用しています。

気軽に複数の人とメッセージのやりとりができて便利な反面、LINEのグループトークでのいじめやネット依存、写真流出による被害、ネットを通じて知り合った人と会ってしまい犯罪に巻き込まれてしまうケースなどが増えています。

家庭で次のような、インターネット利用時のルールを作るなど、話し合いの場を持ちましょう。



インターネット利用時のルールの例

- ・使用時間を決める
- ・悪口など相手が嫌な思いをする書き込みをしない
- ・インターネットで知り合った人と直接会わない
- ・安易に個人情報や顔写真を載せない(制服で写っている写真から学校が特定されてしまうこともあります)
- ・投稿を公開する範囲を設定して、知らない人が閲覧できないようにする(友達やフォロワーだけが閲覧できるように非公開に設定する)
- ・犯罪に巻き込まれないよう、SNSの使い方には気をつけましょう。

☎下田警察署管内防犯協会

☎27-2766

ジュニア・ロースクール

日 時 3月28日(木)

9時30分～16時30分

場 所 静岡県弁護士会沼津支部

対 象 県内の中学生

定 員 32人(先着順)

参加費 無料

概 要 午前中は実際の刑事裁判傍聴または模擬裁判傍聴により実際の裁判に触れてもらい、午後はルール(法)作りを体験し、問題や紛争の解決方法を学ぶことができます。

申 込 事前申込

☎静岡県弁護士会沼津支部

☎055-931-1848

国家公務員募集

人事院は2019年度に次の採用試験を行います。受験案内などは人事院ホームページからダウンロードできます。

総合職試験(院卒者・大卒程度)

受 付 3月29日(金)～4月8日(月)

試 験 第1次 4月28日(日)

一般職試験(大卒程度)

受 付 4月5日(金)～4月17日(水)

試 験 第1次 6月16日(日)

一般職試験(高卒・社会人(係員級))

税務職員試験

受 付 6月17日(月)～6月26日(水)

試 験 第1次 9月1日(日)

☎人事院中部事務局第二課試験係

☎052-961-6838

ごみと不法投棄の実績

平成29～31年度にエコクリーンセンター東河の大規模改修工事を実施しています。この間、通常2炉の焼却を1炉ずつの交代運転としますので、ごみの減量にご協力をお願いします。

【ごみの量実績】

平成30年1月	平成31年1月	前年比
276トン	257トン	-19トン

▼古着等回収ボックスについて



古着等は回収ボックス(役場内)をご利用ください。

※燃えるごみの指定袋に入れてください。

【不法投棄処理実績】

平成30年1月	110 kg
---------	--------

町では、定期的に不法投棄防止パトロールを行い、不法投棄の未然防止や早期発見に努めています。

不法投棄を「しない」はもちろん、「させない」適切な管理を行い、町の環境美化に努めましょう。

☎町民生活課窓口係 ☎34-1932



マイナンバーカードの交付を行っています

マイナンバーカード(個人番号カード)の交付申請をし、「交付通知書(ハガキ)」が届いてから、マイナンバーカードを受け取っていない人は、交付希望日を予約のうえ、本人が窓口へお越しください。

交 付 平日 9時～17時(1人20分程度かかります)

持 ち 物 交付通知書(ハガキ)※ 通知カード

本人確認書類(①または②)

① 1点で確認できるもの(運転免許証、運転経歴証明書、パスポートなど)

② ①を持っていない人は「氏名・生年月日」または「氏名・住所」が記載されたもの2点(健康保険証、介護保険証、年金手帳、学生証、預金通帳など)

住民基本台帳カード(お持ちの人)

※交付通知書(ハガキ)を紛失した場合は、お問い合わせください。

☎町民生活課窓口係 ☎34-1932

▲マイナンバーカード

※このコーナーに掲載を望まない場合はお申し出ください。

人口と世帯

(2月1日現在)

人 口	7,260 人	前月比(-27)
(男)	3,526 人	
(女)	3,734 人	
世帯数	3,320 世帯	前月比(-12)

kawa-jin

かわづの人



「はらべこあおむしのおたより」は通算150号に

静岡県子ども読書アドバイザーの資格を持つ鈴木雅孔さんは、乳幼児を対象とした「はらべこあおむしの会」や、町内の小中学校で、本の読み聞かせとさまざまな絵本をテーマごとに紹介をするブックトーク活動をしています。

「はらべこあおむしの会」は、図書館に勤務していたときに、絵本選びに悩むお母さんへのアドバイザー、子育ての不安を軽くしてあげられる居場所づくりをしたいと思いい、平成18年5月に発足しました。現在は毎週20組くらいの親子が来てくれ、絵本の読み聞かせやパネルシアター、エプロンシアターなどで楽しい時間を過ごしています。

【取材】植田 友香さん（民間広報協力員）



静岡県子ども読書アドバイザー

鈴木 雅孔さん

すずき みよこ
浜 45歳

元幼稚園教諭。家庭的保育「ぼんぼんやまのおうち」で子どもを預かりながら、ボランティアで町内の子どもたちに絵本の読み聞かせを行っている。

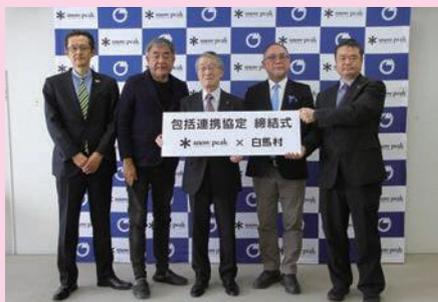
大好きな絵本を読み続けたい

元々絵本が好きで、鈴木雅孔さんが読みたい絵本があるときに心がけていることは、自分が大好きな本を紹介すること。中でもいちばん好きなのは、絵本を毎年中学3年生が卒業するときに読んであげているそうです。毎日忙しい雅孔さん。よく「大変そうだね」などと言われるのですが、自分の大好きなことをやっているのが大変さを感じたことはなく、むしろ子どもたちから元気をもらっているのだとか。

今後は「今やっていることを長く続け、あたりまえのことを続ける大切さをモットーにがんばります」と笑顔で話してくれました。

姉妹都市 長野県白馬村通信

スノーピークと包括連携協定締結



包括連携協定の締結式

1月23日（水）株式会社スノーピーク、株式会社スノーピーク白馬および白馬村の3者で、観光振興から防災拠点としての地域貢献を含めた包括連携協定の締結式が行われました。

株式会社スノーピークは全国でも多くの地域創生の実績があり、

白馬での取り組みとして「グランピングフィールドの監修」「新規商業施設の開業」「防災拠点としての地域貢献」「商品作りや販路開拓」などを行うとのこと。2020年春に開業予定の複合商業施設は、国立競技場などで知られる建築家の隈研吾氏が手掛け、キャンプ用品の販売・レンタルのほか、レストランやキャンプなど野遊びができる施設になると発表されました。

ちゅーとらぶるん

一足早い春を知らせてくれる河津桜。取材で外に出ながら少しずつ咲いていく河津桜を見ては、ついつい写真を撮っていました。寒い冬が終わり、暖かい春が近づいていますね。今月号は民間広報協力員特集で河津桜の絵を募集すると、

予想以上にたくさんの方が、まじりうれしかったです。さまざまなアイデアで描かれた河津桜に私も民間広報協力員の5人も驚きました。配布すると「きれい」と言いながら受け取ってくれました。ご協力ありがとうございました。（S）